

## 2008年度 放電学会第3回理事会議事録

1. 日時：平成20年9月22日（月） 14：40～16：30
2. 場所：芝浦工業大学 豊洲校舎 研究棟3階 大学会議室1
3. 出席者：日高会長（東大）、田中副会長（三菱電機）、湯本副会長（武蔵工大）、鈴木理事（日本大学）、鈴木理事（東芝）、新藤理事（電力中央研究所）、高野理事（富士電機）、野末理事（芝浦工大）、中野幹事（防衛大）、松本幹事（芝浦工大）、中村顧問（慶応大学）、野垣顧問（東京電機大学）、平井先生（大木理事代理、早稲田大学）

（敬称略、順不同）以上13名

### 4. 配布資料

1. 議案項目等
2. 前回及び前々回の議事録
- 3 若手セミナー開催案内
- 4 年次大会現状報告及び作業経過
- 5 入会届
- 6 春のシンポジウムの会計報告

### 5. 議事要旨

#### 5.1 前回及び前々回の議事録確認

一部字句を修正して承認。

#### 5.2 年次大会について

- ・平井先生より現状について説明された。
- ・参加申込件数は36件である。昨年に比べ少ない。この件に関しては、事務局より再度の参加申し込み依頼をする。
- ・特別講演者として小田哲治先生（東大、静電気学会会長）をお願いすることに前回大木理事より報告していただいたが、当日小田先生の都合がつかず講演できなくなった。このため複数の方々をお願いした結果溝口計[ギガフォトン(株)]氏の了解をえた。特別講演者として溝口計氏をお願いした。
- ・4頁原稿については査読者に査読をお願いしてOKならば3月頃発行される放電研究に掲載する。

#### 5.3 若手セミナーについて

- ・鈴木研究企画理事より案が説明され以下の件を検討し決定した。
  - ・会議室の数：ポスターセッション、グループ討議の室数は応募者数により決定する
  - ・ポスターセッションの時のポスターの貼り付けボードの確認：調査の上参加者に連絡する。

- 発表用のパソコン :2 台用意する。
  - グループ討議の内容：
    - ①班分けの仕方；案一 学生で1グループ、企業若手・大学院博士・助教で1グループ  
案二 混成グループを2グループ  
この件に関しては参加者の所属を考慮して班分けを決める。
    - ②進行役・書記の選定:当日決める。
    - ③討議テーマの選定  
選定できない場合は、
      - a. 各自実施している研究を世の中で役立たせるためにはどのような研究にしたらよいか?
      - b. 放電研究、放電技術の将来をどのようにしたいか?
- 等の案を用意しておく

#### 5.4 入会について

- 2名の入会を承認。

#### 5.5 春のシンポジウムの会計報告

- 懇親会参加者が少なく 77,750 円の赤字だった。赤字分はシンポジウム費から充当する。

以上